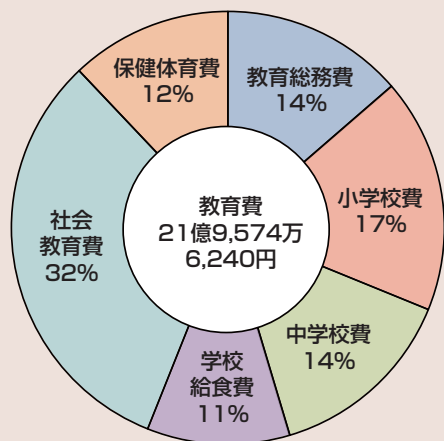


平成25年度教育費決算をお知らせします



平成25年度福生市一般会計及び特別会計決算が9月の市議会定例会で認定されました。一般会計歳出決算額（220億994万8,714円）のうち教育費は10.0%の21億9,574万6,240円で、前年度と比較して2億433万1,638円の減額となりました。

教育総務費 2億9,948万1,744円

教育委員会とその事務局に要した費用や、小中学校の教育指導に要した経費です。

小学校費 3億8,472万1,994円

学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費です。

中学校費 3億1,217万4,777円

学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費、またランチルームの運営に要した経費です。

学校給食費 2億3,425万7,388円

小学校給食の調理及び給食設備に要した経費です。（食材費は給食費として保護者の方が負担することになっています。）

社会教育費 7億23万8,432円

公民館、市民会館、図書館、プチギャラリー、茶室「福庵」の運営や、青少年の健全育成、文化財保護などに要した経費です。

保健体育費 2億6,487万1,905円

体育館、屋外体育施設に要した経費や、スポーツの推進事業に要した経費です。

福生市教育振興基本計画に基づく、平成25年度教育推進プランから実施した取組を紹介します

子どもたちの「生きる力」の育成

1 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

いじめ、不登校、暴力行為など生活指導上の課題に対応するため、小・中学校全校に「家庭と子どもの支援員」及び支援員への助言・支援を行う「スーパーバイザー」を配置して、課題に対して地域全体で取り組む教育体制及び地域や学校の実態に即した効果的な取組の実現を図りました。

2 確かな学力の定着

平成25年6月から、小・中学校の図書館に専任の司書を配置し、学校図書館の環境整備と読書活動支援や、授業支援・調べ学習支援の強化を図りました。
児童・生徒の基礎学力の定着、不登校、健全育成等の課題解決のため、子どもに関係する機関が連携し、「ふっさっ子未来会議」を設置して検討を行いました。

3 社会的自立や国際性を備えた人間育成

外国語指導助手（ALT）を全小・中学校に配置し、英語によるコミュニケーション活動等を実施し、国際理解教育を推進しました。

生涯学習社会の推進

1 あらゆる機会・場所で自ら学び、社会参加と健康づくりができる環境の整備・充実

・公民館主催事業として、75コース、444回の学級・講座等を実施し、6,713人が参加しました。
・平成25年7月から福生市営プールに指定管理者制度を導入し、効果的・効率的な施設管理運営、市民サービスの向上を図りました。（市営プール入場者数：24,592人）



▲市営プール

2 連携・協力のコーディネーターの育成

・学校が実施する教科学習、体験学習又は市内の団体等が実施する学習会、諸行事等に地域まなびあいボランティアを派遣し、支援を行いました。（利用件数：27件）

信頼される学校づくりの推進

1 地域に根付いた開かれた学校づくりの推進

・平成25年度から市内全小中学校に学校支援コーディネーターを配置し、学校と支援者である学校サポーター（ボランティア）との連絡調整をして、学校の教育的ニーズと地域の力をつなぎ合わせ、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育む体制を整え、地域全体で学校教育を支援しました。

2 教職員の資質・能力の向上

・教職員の資質・能力の向上を図るため、教職員研修を一層充実するとともに、福生市公立学校教育研究会の組織的、計画的な取組の充実に努めました。

3 教育環境の整備・充実

・校庭の土の補充と排水設備の整備、校庭の一部芝生化を第六小学校で実施しました。
・飲料水の水道管からの直結給水化を第四小学校及び第一中学校で実施しました。



▲校庭の一部芝生化しました（第六小学校）

地域の教育力の向上

1 学校・家庭・地域が連携し、子どもの成長をはぐくむ仕組みづくり

・ふっさっ子の広場事業を、市内全小学校で放課後の学校の施設を利用して実施し、児童が地域のサポーター（ボランティア）や異年齢の児童と交流・体験を通じて児童の自主性・社会性・協調性の育成を図り、延べ42,436人の児童が参加しました。

2 学社連携・融合の促進

・図書館おはなしボランティアと協働し、学校、保健センター、子ども応援館などで、出前おはなし会を実施しました。

3 家庭の教育力の向上

・公民館で家庭教育学級を実施し、保育室併設講座として3コース、35回開催し、399人が参加しました。



▲公民館の保育室併設講座（ヨガでリラックス）

平成25年度教育委員会の事務事業を点検・評価しました

教育委員会の権限に属する事務事業の管理及び執行状況を点検・評価し、外部の有識者にご意見をいただき、報告書を作成しました。

ご意見は今後の事務事業に反映していきます。

報告書は市役所情報スペースと市立図書館全館、また市ホームページで閲覧できますので、ご覧ください。

問合せ 庶務課 庶務係
☎551・1930



◆表彰対象期間
平成25年12月1日から平成26年11月30日まで

問合せ 庶務課 庶務係
☎551・1930

被表彰者は、表彰審査会で審査を行い、教育委員会が決定し、3月に予定している表彰式において表彰します。
表彰基準等、詳しくは教育委員会事務局庶務課係までお問い合わせください。



▲昨年度の表彰式の様子

◆推薦期限
平成26年11月末日まで
◆推薦方法
教育委員会事務局庶務課（市役所第二棟2階）に備え付けの推薦調書に必要事項を記入し、直接持参または郵送してください。
◆提出先
〒197-8501 福生市本町5「福生市教育委員会 庶務課係」
※推薦調書、表彰基準については、市ホームページからダウンロードすることができます。

平成26年度「福生市教育委員会表彰」の候補者を推薦してください

